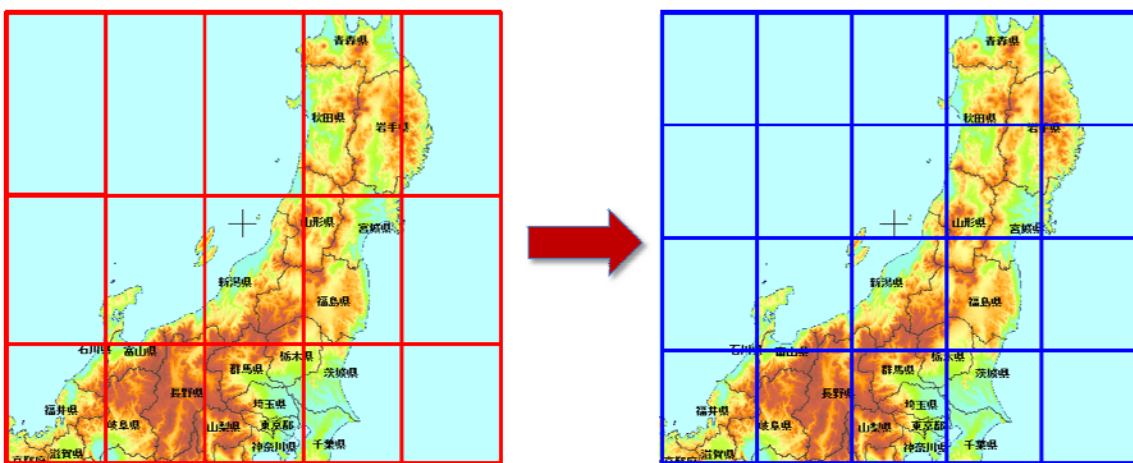


1. 電子国土 Web システム Ver4 と Ver. 1~3 との違い

「背景地図のタイル仕様が一般の地図閲覧サービスと同じ正方タイルになること」が違いです。これによって、オープンソースソフトウェアで整備・公開されている機能が、最大限活用できるようになります。また、電子国土 Web で提供している背景地図画像の他システム間における相互利用が容易になります。



従来：高緯度ほどタイルが大きくなる

Ver. 4：正方タイル

この変更により、電子国土 Web システムに限らず、多様な GIS ソフトウェアの背景図として扱いやすくなります。現在でも、国土地理院の背景地図を利用できる民間サービスがありますが、今後はより増えていくものと期待しています。

2. ポータルサイトの改良の方向

以下の観点から改良を実施。

- ・ サイトイメージは、操作性を考慮し、一般的な地図閲覧サイトに近づける。
- ・ 既存の機能は原則引き継ぐ。
- ・ デフォルトの地図は、日本領土を全て表示できる 500 万レベルの地図データから作成し表示する（『日本とその周辺』を利用）。
- ・ 陰影段彩図の表示を選択できるようにする。
- ・ http リンクを表示する。
- ・ 地図等の全画面表示を可能とする。
- ・ スケールバーのデザイン変更。